

建設経済情報「速報値」 (6月報告)

平成13年6月11日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

東北地方における建設経済の景気動向は、公共工事請負金額、建築物着工、新設住宅着工とも前年同月を下回り、建設業の企業倒産も高水準にある。

5月における公共工事請負金額は前年同月比25.4%減の1,302億円となった。

4月の建築物着工、新設住宅着工はともに減少傾向が続いている。また建設労働需給不足率の4月実績がマイナス0.1%となり依然、供給過剰状態にある。他方、建設関係の企業倒産が依然多発している。

| | | | |
|--------|----------------------------|-----------------------------------|--------------------------|
| < 施工 > | 公共工事請負金額 | 建設工事受注金額 | 建築物着工床面積 |
| | 新設住宅着工戸数 | 12年度事業費等 見込み額 | |
| < 労働 > | 建設労働需給の不足率 | | |
| < 倒産 > | 企業倒産 | | |
| < 景気 > | 企業短期経済観測 | 建設業景況 | |

施工

1. 公共工事請負金額 (13年5月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は前年同月比25.4%減の1,302億円となった。内訳は、国36.8%減、公団・事業団等20.5%減、都道府県34.1%減、市区町村12.9%減と各発注者とも減少した。

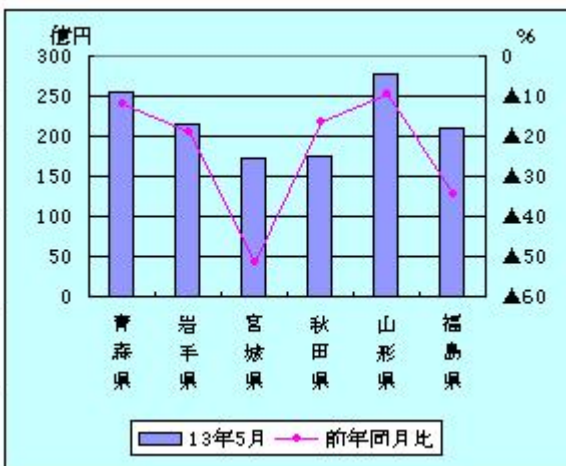
県別の前年同月比は、宮城県の51.4%減など6県とも減少した。

[→top](#)

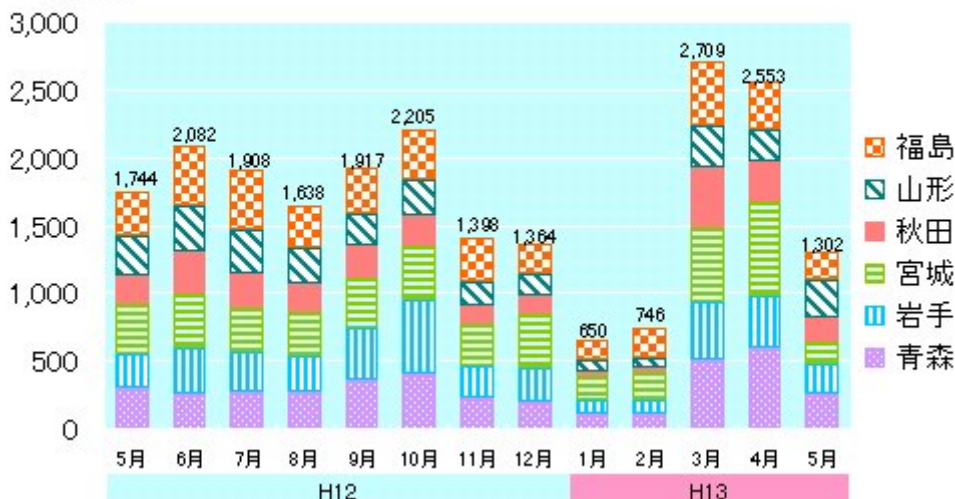
公共工事請負金額

単位: 億円, %

| | 13年5月 | 前年同月比 |
|-----|-------|-------|
| 全 国 | | |
| 東北計 | 1,302 | ▲25.4 |
| 青森県 | 255 | ▲12.1 |
| 岩手県 | 214 | ▲19.0 |
| 宮城県 | 173 | ▲51.4 |
| 秋田県 | 174 | ▲16.7 |
| 山形県 | 277 | ▲9.5 |
| 福島県 | 209 | ▲34.5 |



(億円) 公共工事請負金額の推移(東北)



2. 建設工事受注金額 (13年3月実績。国土交通省)

全国の受注高は8兆7,916億円で、うち元請受注高は73.7%の6兆4,768億円、元請受注高のうち公共機関からの受注高は、元請受注高の47.8%、3兆955億円であった。

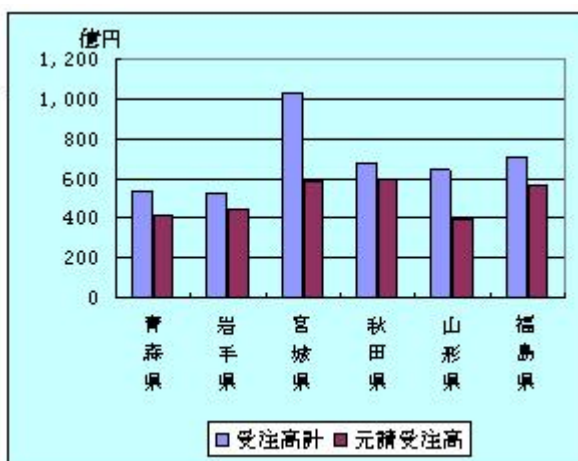
東北管内の受注高は4,118億円で、うち元請受注高は72.7%の2,990億円、元請受注高のうち公共機関からの受注高は、元請受注高の76.3%、2,280億円であった。

[→top](#)

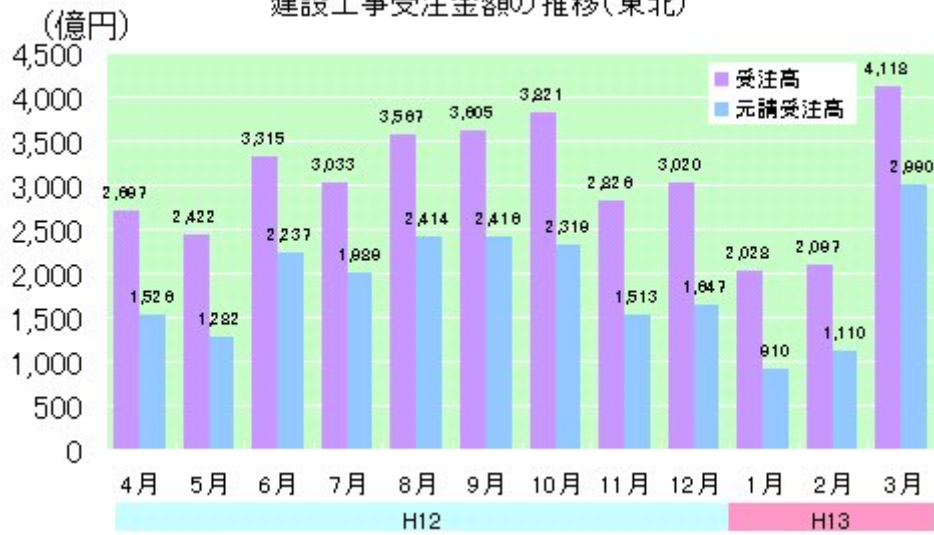
建設工事受注金額

単位: 億円

| 13年3月 | 受注高計 | 元請受注高 |
|-------|--------|--------|
| 全 国 | 87,916 | 64,768 |
| 東北計 | 4,118 | 2,990 |
| 青森県 | 537 | 413 |
| 岩手県 | 524 | 440 |
| 宮城県 | 1,030 | 588 |
| 秋田県 | 675 | 593 |
| 山形県 | 646 | 393 |
| 福島県 | 706 | 563 |



建設工事受注金額の推移(東北)



3. 建築物着工床面積 (13年4月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用10.1%減、非居住用22.1%減と、ともに減少したため、全体では14.5%減の15,455千㎡になった。

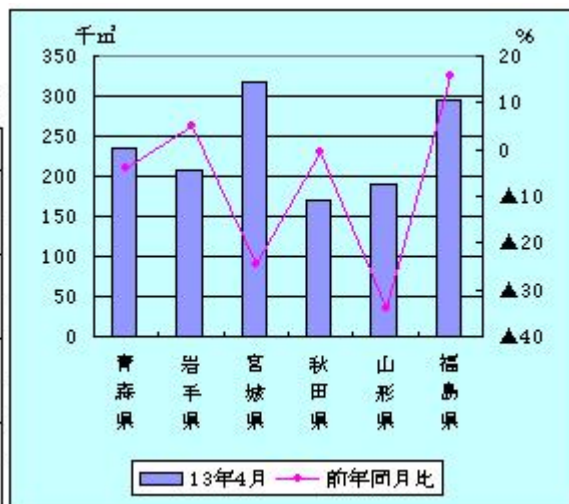
これに対して東北計の前年同月比は10.2%減の1,411千㎡となり、特に山形県、宮城県の減少幅が大きくなっている。

[→top](#)

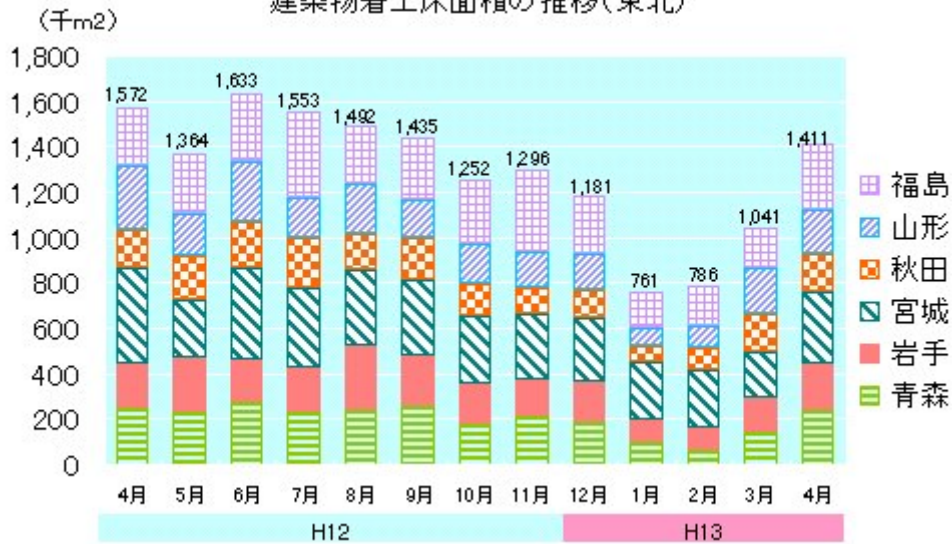
建築物着工床面積

単位: 千㎡, %

| | 13年4月 | 前年同月比 |
|-----|--------|-------|
| 全 国 | 15,455 | ▲14.5 |
| 東北計 | 1,411 | ▲10.2 |
| 青森県 | 234 | ▲4.1 |
| 岩手県 | 207 | 5.0 |
| 宮城県 | 317 | ▲24.5 |
| 秋田県 | 169 | ▲0.4 |
| 山形県 | 191 | ▲33.8 |
| 福島県 | 294 | 15.9 |



建築物着工床面積の推移(東北)



4. 新設住宅着工戸数 (13年4月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(15.8%減)、貸家(1.5%減)、分譲住宅(1.6%減)とも減少したため、全体では7.2%減の99,556戸となった。

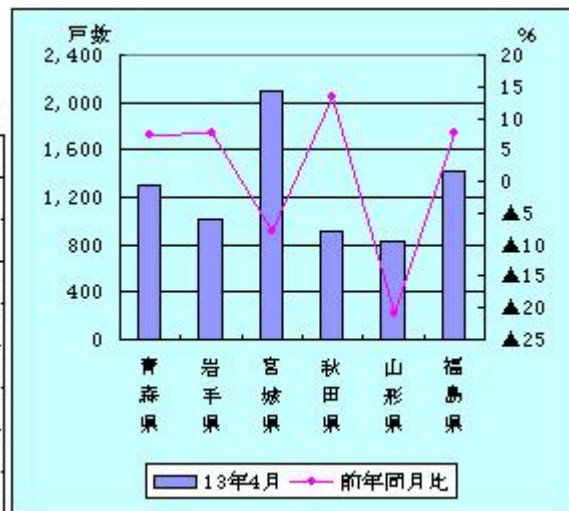
これに対して東北計の前年同月比は、0.3%減の7,572戸となり、山形県の減少幅が大きくなっている。

[→top](#)

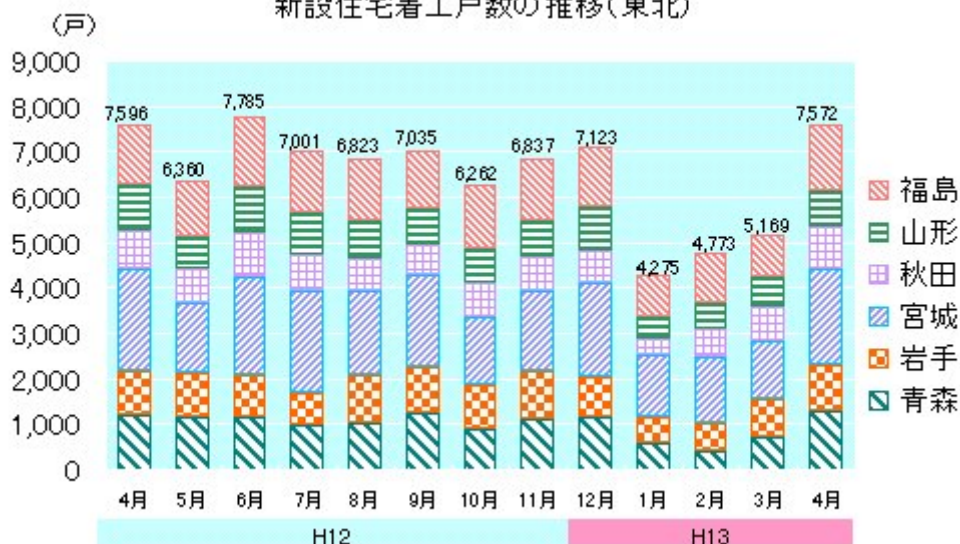
新設住宅着工戸数

単位: 戸数, %

| | 13年4月 | 前年同月比 |
|-----|--------|-------|
| 全国 | 99,556 | ▲7.2 |
| 東北計 | 7,572 | ▲0.3 |
| 青森県 | 1,293 | 7.4 |
| 岩手県 | 1,020 | 7.7 |
| 宮城県 | 2,094 | ▲7.9 |
| 秋田県 | 914 | 13.5 |
| 山形県 | 823 | ▲20.8 |
| 福島県 | 1,428 | 7.6 |



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 12年度事業費等見込み額 (12年12月末の見通し。施行対策連絡協)

12年度における東北全体の事業費は3兆5,386億円と見込まれ、前年度精算額比は9%減となった。本工事費は3兆3,087億円と見込まれ、前年度精算額比は4.5%減となった。

なお第3四半期まで(4月~12月)の本工事費の発注実績は、2兆6,206億円となり、発注率は約79%である。第4四半期の発注計画額は6,881億円の見込みである。

[→top](#)

12年度事業費等見込み額

1) 事業費

| | 12年度見通し | 11年度精算額比 |
|-----|---------|----------|
| 東北計 | 35,386 | 91.0 |
| 青森県 | 6,377 | 104.4 |
| 岩手県 | 6,416 | 94.1 |
| 宮城県 | 6,038 | 84.6 |
| 秋田県 | 4,827 | 88.1 |
| 山形県 | 5,007 | 87.2 |
| 福島県 | 6,721 | 88.5 |



2) 本工事費

単位: 億円, %

| | 12年度見通し | 11年度精算額比 |
|-----|---------|----------|
| 東北計 | 33,087 | 95.5 |
| 青森県 | 5,623 | 114.1 |
| 岩手県 | 6,445 | 108.9 |
| 宮城県 | 6,032 | 84.4 |
| 秋田県 | 4,574 | 92.0 |
| 山形県 | 4,156 | 89.8 |
| 福島県 | 6,257 | 88.6 |



労働

1、建設労働需給の不足率（13年4月調査。国土交通省）

全国8職種計の不足率（季節調整値）はマイナス0.1%となり、前月からの過剰傾向が続いている。

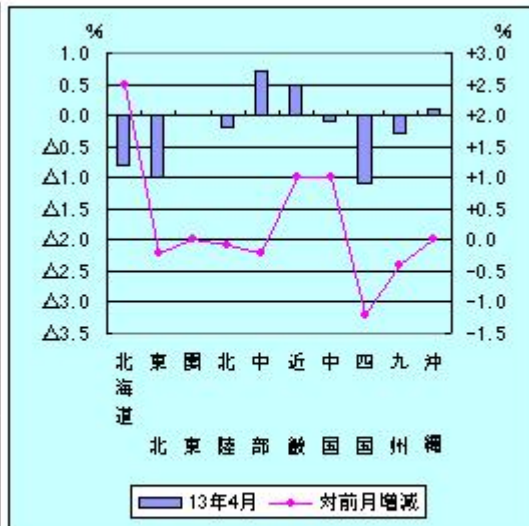
これに対して東北管内における技能労働者の不足率は、全国と同じくマイナス0.1%の過剰傾向にある。

[→top](#)

建設労働需給の不足率(8職種計。季節調整値)

単位: %

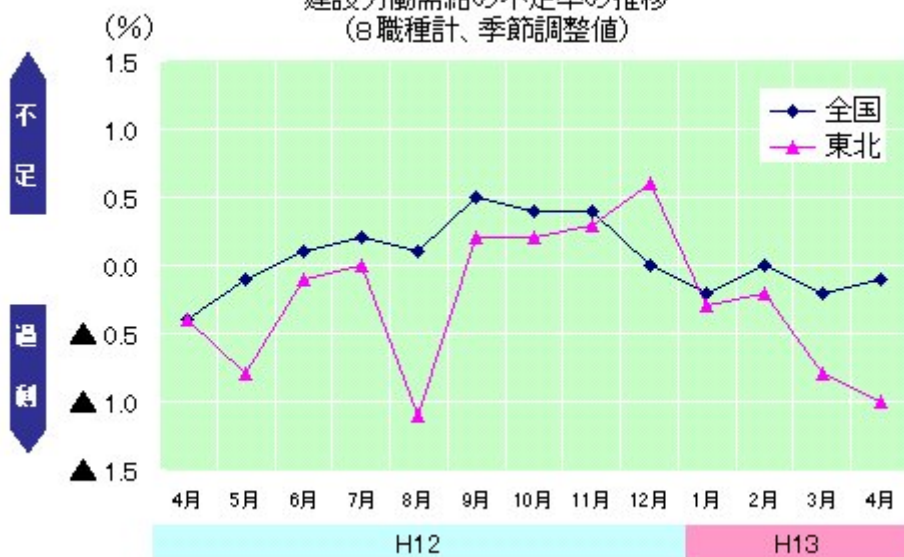
| | 13年4月 | 対前月増減 |
|-----|-------|-------|
| 全国 | △0.1 | +0.1 |
| 北海道 | △0.8 | +2.5 |
| 東北 | △1.0 | -0.2 |
| 関東 | 0.0 | 0.0 |
| 北陸 | △0.2 | -0.1 |
| 中部 | 0.7 | -0.2 |
| 近畿 | 0.5 | +1.0 |
| 中国 | △0.1 | +1.0 |
| 四国 | △1.1 | -1.2 |
| 九州 | △0.3 | -0.4 |
| 沖縄 | 0.1 | 0.0 |



<備考>

- 1) 年月欄のプラスは不足, マイナス(△印)は過剰。
- 2) 対前月増減欄のプラス(+)は不足の方向へ, マイナス(-)は過剰の方向に変化。
- 3) 8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。

建設労働需給の不足率の推移
(8職種計、季節調整値)



倒産

1. 企業倒産 (13年5月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

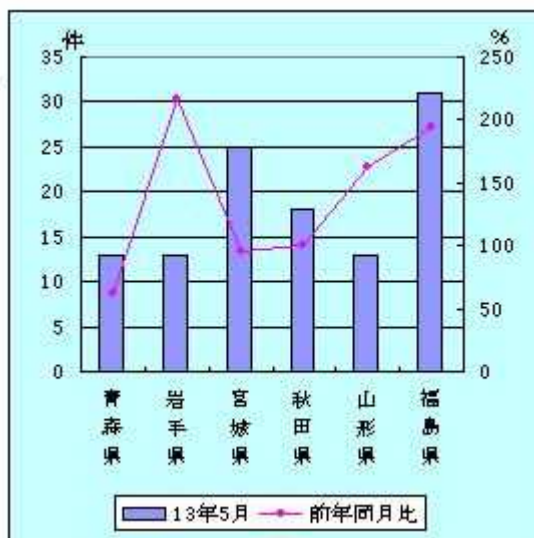
東北各県の倒産は、前月に減少傾向を示した宮城県、青森県が増加に転じた。

このなかで建設業の倒産が依然多発している。また東北における5月の企業倒産に伴う従業員被害者数は1,447人であり、このうち建設業が379人を占めている。

[→top](#)

企業倒産 1) 件数

| | 13年5月 | 前年同月比 |
|---------------|-------|-------|
| 全 国 | | |
| 東北計 | 113 | 118.9 |
| 青森県 | 13 | 61.9 |
| 岩手県 | 13 | 216.7 |
| 宮城県 | 25 | 96.2 |
| 秋田県 | 18 | 100.0 |
| 山形県 | 13 | 162.5 |
| 福島県 | 31 | 193.8 |
| 東北計のうち 建設業 | 42 | 144.8 |



2) 負債額

単位: 億円, %

| | 13年5月 | 前年同月比 |
|---------------|-------|-------|
| 全 国 | | |
| 東北計 | 286 | 176.1 |
| 青森県 | 19 | 73.1 |
| 岩手県 | 46 | 400.6 |
| 宮城県 | 39 | 48.1 |
| 秋田県 | 24 | 175.8 |
| 山形県 | 23 | 227.2 |
| 福島県 | 135 | 657.4 |
| 東北計のうち 建設業 | 78 | 135.4 |



企業倒産の推移(東北)



景 気

1. 企業短期経済観測 (13年3月調査。東北地区。日本銀行)

1) 業況判断

業況判断D.Iは、製造業が10/3月以来の大幅悪化となったほか、非製造業が若干の悪化となったことから、全産業でも「悪い」超幅が拡大した。

製造業では、米国景気の減速に伴いIT関連を中止に多くの業種で業況判断を大幅に後退させている。一方、非製造業では、小売、運輸・倉庫でやや改善をみているものの、卸売、サービス・リース等で業況判断を悪化させていることから、若干の悪化となった。

2) 売上高・経常収益 (13年度計画)

建設、窯業・土石など公共関連では、地公体における公共投資予測削減から減収・減益傾向が続く計画。

もっとも、大方の業種では、通信の好調持続に加え、個人消費全般の持ち直し期待、下期以降の輸出環境の好転期待を織り込んで、売上高が増加する計画をたてている。この結果、利益面でも、こうした売上増加期待に加え、リストラによるコスト削減効果等もあって、製造業・非製造業ともに増益基調が持続する形となっている。

3) ソフトウェアを含む投資額（13年度計画）

製造業・非製造業ともに、引き続きソフトウェア投資を積極的に行う計画にあるが、電気機械で前年度の大幅な能力増強投資の反動がみられるほか、小売で新規出店を抑制する計画にあることなどから、全産業では前年度を2割方下回る計画。

[→top](#)

2. 建設業景況（東日本建設業保証）

<概観>

東北6県の13年1月～3月期は、官公庁工事等受注総額が減少するとの判断が大勢を占めており、4月～6月期も厳しい見通しになっている。

| | 実績（13年1月～3月） | 見通し（13年4月～6月） |
|-----|--------------------|----------------------|
| 全国 | 短期借入金利は上昇傾向が弱まる | 資金繰りは厳しい傾向が強まる見通し |
| 青森県 | 受注は減少傾向がかなり強まっている | 収益は減少傾向が強まる見通し |
| 岩手県 | 受注総額は減少する傾向が強まっている | 受注総額は減少する傾向が続く見通し |
| 宮城県 | 官公庁工事は減少傾向やや強まる | 官公庁工事は減少傾向が強まる見通し |
| 秋田県 | 官公庁工事は減少傾向が強まっている | 短期借入金には増加傾向が強まる見通し |
| 山形県 | 収益は減少傾向が強まっている | 資金繰りは厳しい傾向がかなり強まる見通し |
| 福島県 | 業況等は悪い傾向が強まる | 業況等は悪い傾向が弱まる見通し |